



## 協力と感謝

ウインタースクール最終日の様子

引率の先生と同じぐらいの高さにまで道路わきには雪が積もっています。道路も雪と氷で固まっており、アスファルトは全く見えません。

暦の上では春になる二月を迎えましたが、まだまだ寒さが続きそうです。

さて、先月下旬には、五年生がウインタースクールを実施しました。豪雪地帯ならではの自然や暮らしに触れることは、教室の学びでは得がたい、貴重な経験となりました。

その中で、私の心に強く残った光景があります。夜中、除雪車が通ったあと、道路の状況の一つ一つ確認しながら進む男性の姿でした。雪国の暮らしは、目に見えないところで多くの方々が責任をもって支えていることにより成り立っている。そのことを実感する場面でした。出発前、学年主任が子どもたちに伝えた「協力すること」「感謝すること」という言葉が、体験を通して確かな意味をもって胸に響きました。

実際、今回の活動は、多くの方々の支えによって実現しました。早朝の出発に合わせてお弁当を準備して下さった保護者の皆様、寒波襲来による急な豪雪の中でも、子どもたちの経験を少しでも保障したいと調整して下さった魚沼市観光協会の皆様、また、予定変更に伴うお弁当対応を快く引き受けて下さった旅館の皆様。そうした一つ一つのご配慮により、五年生は安全に、そして充実した学びをもって学校へ戻ることができました。

このような支え合いは、ウインタースクールに限った特別なものではありません。本校の教育活動は、日常においても、地域や保護者の皆様のご理解とご協力のもとに進められています。町会の皆様が子どもたちのことを思い、PTAの方々と力を合わせて「えど小まつり」を開催して下さっていることも、その象徴です。登下校の見守りや行事への協力など、数え切れない支援が、全学年の子どもたちの安心と成長を支えています。

学校は、学校だけで教育を完結させることはできません。これからも、多くの方々への感謝を忘れず、地域とともに歩む学校として、子どもたちの学びを大切に育ててまいります。今後も、変わらぬ御理解と御協力をお願いします。

### 開庁時間等のご案内

### 随時更新中！

#### 開庁時間

月～金：8:00～17:00  
 定時退勤日：8:00～16:30  
 土曜授業：8:00～12:00

#### 電話受付時間

月～金：8:00～17:00  
 定時退勤日：8:00～16:30  
 土曜授業：8:00～12:00

#### 2月定時退勤予定日

4日・18日(水)

※予定が変わる場合がありますので  
 ホームページにてご確認ください。



左のQRコードをスマートフォンなどで読みとっていただきますと、江戸川小学校 HP 携帯サイトにアクセスできます。

# 今月のお知らせ

## ★江戸川っ子スタディウィークについて

2月2日(月)から8日(日)まで「江戸川っ子スタディウィーク」が始まります。この期間はタブレットを活用した家庭学習の強化期間です。江戸川小では、日頃からミライシード等のタブレットを活用した宿題に取り組んでいますが、スタディウィークの期間はご家庭でもお子様の家庭学習の様子を見ていただければと思います。

## ★江戸川っ子なわとびチャレンジウィークについて

2月16日(月)から2月27日(金)までの期間は、江戸川っ子なわとびチャレンジウィークとなります。期間中、子ども達はなわとびの技能向上を目指して練習をします。短縄跳びを持たせるよう、ご協力ください。



## ★3/7(土)は土曜授業・保護者会・金管バンド「春のコンサート」があります

今年度最後の土曜授業です。各学級、授業公開と保護者会を予定しておりますので、ご多用とは存じますが、ご参加くださるようお願いいたします。また、午後は金管バンドによる「春のコンサート」があります。6年生は最後の演奏会となりますので、ぜひ、こちらもご鑑賞ください。詳しい時程は後日お知らせいたします。



## 5年生 ウィンタースクール



1日目は、雪遊びと雪灯籠作りを行いました。雪遊びでは、魚沼のふわふわの柔らかい雪に驚き、東京の雪との違いを楽しみました。「なかなか固まらない」と雪だるま作りに悪戦苦闘し、かまくら作りでは「中は温かい」と、雪の特性を感じました。そり滑りのコツを見付けたり、雪合戦をしたりして、みんなずっと笑っている姿が印象的でした。雪灯籠作りでは、雪玉を積み重ね灯籠を作り、宿の方に灯をつけていただき、美しい幻想的な雰囲気味わいました。魚沼では【結の灯】として、災害に合わせた方への追悼の思いを込めて今でも続いている活動であることを教えていただきました。

2日目は、スキー体験と米袋作り体験をしました。スキー初体験の子が多く、初めは不安に思っている様子が伝わってきましたが、インストラクターの方の説明を自分のものにしようと、話を聴くことを意識して臨みました。例え転んでしまっても「また転んじゃったよ」「大丈夫?」と友達同士で明るく声を掛け合いながら練習に励みました。少し吹雪いた時もありましたが、「もっと滑りたかった」「優しく教えてもらって嬉しかった」と感想が聞こえてきました。米袋作り体験では、思い思いの絵を米袋に描き、お土産として新潟県魚沼産のお米を入れて持ち帰りました。

3日目は、国指定重要文化財である「目黒邸」へ見学に行きました。昔ながらの茅葺(かやぶき)屋根や家の中の造りを見学しました。囲炉裏のすすが柱や屋根を強くしている知恵や、寒い中でも働いていた昔の人の勤勉さを学びました。

豪雪地帯での宿泊でしたが、観光協会の方、施設の方が事前に歩く道の雪かきをしてくださったり、宿の方が暖かい部屋やお風呂を用意してくださったり、私たちが快適に過ごせるように多くの方がご尽力くださいました。また、食事や入浴では係が中心となり1日目よりも2日目は時間を短縮して活動することができ、次の人のことを考え、協力する姿が見られました。これからの学校生活でも、自分の事と共に、周りへの配慮をもって活動していきたいです。



# 「豆」をもっと好きになろう!



豆は、苦手な人が多い食品の一つですが、日ごろの食生活で不足しがちな栄養成分を豊富に含んでおり、生活習慣病の予防や、健康な体づくりに役立ちます。また、日本では、お米とともに古くから大切に食べられてきた食品でもあります。豆をもっと好きになってもらえるよう、豆の魅力をお伝えしたいと思います。



## 種類が豊富!

豆とは、マメ科の植物の種子のことで、世界で食用とされている豆は約70~80種類に上ります。日本では主に、大豆、小豆、ささげ、いんげん豆、えんどう、そら豆、べにばないんげん、ひよこ豆、レンズ豆などが食べられています。乾燥させることで長く保存できるのが魅力です。また、形を変えて幅広く利用されています。

### 日本で食べられている豆



### 野菜として食べる豆

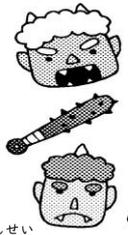


大豆は、さまざまな食品に加工され、日本人の健康的な食生活を支えています。

小豆は、和菓子の材料に欠かせません。

## 成長期にとりたい栄養がたっぷり!

豆類は、体をつくるもとになる「たんぱく質」や、おなかの調子を整える「食物繊維」を豊富に含んでいます。特に大豆は、たんぱく質や脂質を多く含むことから、「畑の肉」とも呼ばれます。また、豆の種類によって異なりますが、ビタミンB群や、鉄、カルシウムなど、成長期に欠かせない栄養素も含んでおり、積極的にとりたい食品です。



# 2月 2日は 節分

豆まきに加え、大豆料理を食べ、体の中から鬼を追い払い、病気に負けない体を作りましょう。

### ★ 6年生リクエスト給食 ★

3月で卒業する6年生に「リクエスト給食」のアンケートをとります。上位のメニューが、3月の給食に登場します。お楽しみに♪

